

信北会助賛

令和元年10月24日発行

第 129 号

(公財)長野県長寿社会開発

センター北信地区賛助会

発行者：片桐 静雄

信州 SHINSHU ねんりんピック NENRINPIC

テーマ
北信濃から、
シニアこそ
しあわせ発信！

大会プログラム

2019

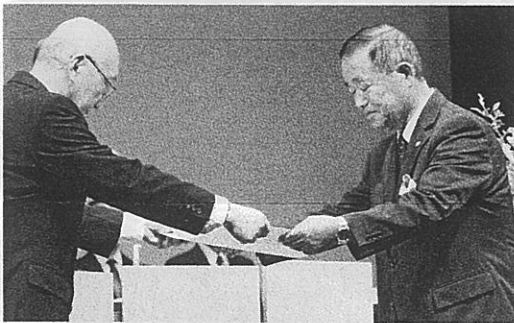
令和元年

文化・芸術
交流大会
in 飯山

年齢を重ねるって悪くない。
ようこそ人生 100 年時代。
シニアから幸せになろう。
シニアだから幸せでいよう。
様々なしあわせの形を北信濃からあなたへ……

令和初年度信州ねんりんピックの文化芸術交流会部門は、飯山市文化交流館なちゅら及び飯山市公民館を会場に開催されました。賛助会員は会場の内外で運営のお手伝いをさせていただきました。そのため広報担当者も多用のため取材活動ができませんでした。お詫び申し上げます。

写真で主な活動等を紹介させていただきます。



人形作家
高橋 まゆみ

北信州地区文化団体代表
眞篠 淳子

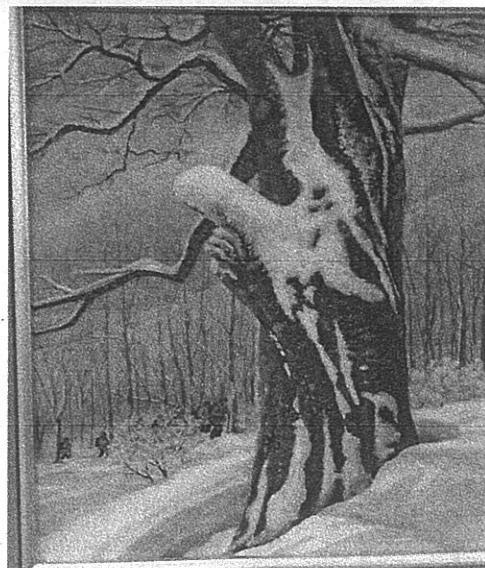
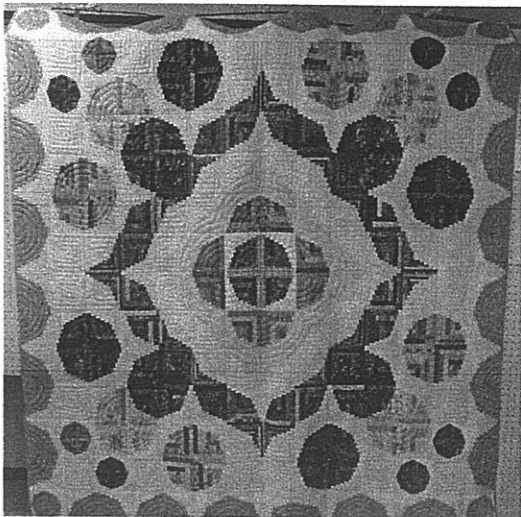
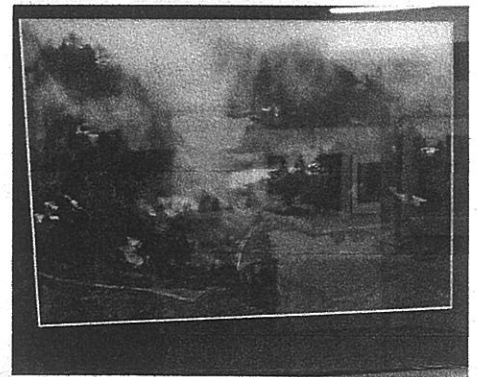
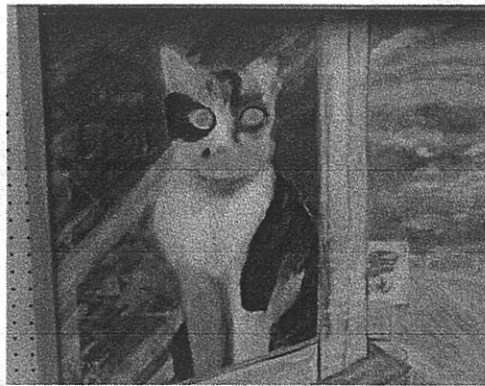
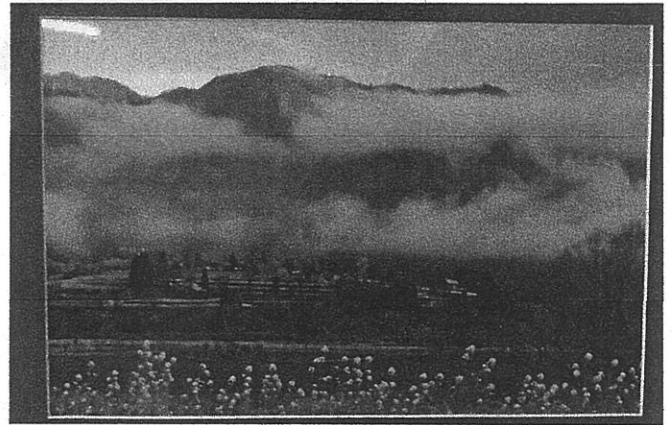
北信州船部地区代表
服部 秀人

フリーアナウンサー
小林 節子





準備等も含めて、延べ43人の会員がこの大会運営を支えました。お疲れさまでした。次年度大会は安曇野市穂高と聞いております。





第10回「県歌信濃の国」を巡る旅 千曲市 【主管:中野支部】

会員相互の交流事業、名勝「姨捨を訪ねて」は本年10回目を迎え、中野支部主管で進めさせていただきました。千曲市の姨捨山、長楽寺、県立歴史館へと会員、シニア大学OB生等42名が秋の日帰り研修旅行を楽しみました。



●姨捨山の伝説、昔年寄りの大嫌いな殿様がいて「60歳になったら山に捨てること」のおふれ… ある日のこと若い男が母親を背負って深い深い山奥へ… 日は暮れて辺りは真っ暗闇… 親と子の愛情で難問を解かれ殿様は自分の考えが間違っていたことに気づき、どこの家でも年寄りを大切にしようになった。

●姨捨山、長楽寺周辺は句碑が多くある。月見堂、観音堂等、松尾芭蕉(1644～1694)が更科紀行を著した。「面影や姨ひとり泣く月の友」「元日は田毎の日こそ恋しけれ」元日に読む

●長楽寺に参拝し住職のお説教を拝聴しました。信濃三十三番札所の十四番目、境内には天保五年に建立された本堂や観月殿、月見堂のほか元禄四年建立の観音堂がある。近くには姨岩という大きな岩があり、その上から長野平が一望でき、見事な景観である。

●会館にて昼食、本場のざるそばに山菜天ぷらご膳、満腹の上そば湯でパンク？

●長野県立歴史館、常設展示、旧石器、縄文、弥生、飛鳥、奈良時代、風土と文化の歴史の歩み、江戸時代の生活の道具、小百姓さんの館、文献の収蔵資料、ナウマン象や中世の善光寺門前、近世の農家の様子、大正時代の教室等多く展示されていた。

●日帰りの旅行としては実のある視察が出来たのではないかと主管の立場から感じた。天候も暑くなく、雨降りもまずまずでした。ご参加されました皆様、お疲れさまでした。

【この記事の担当 中野支部寺島進】



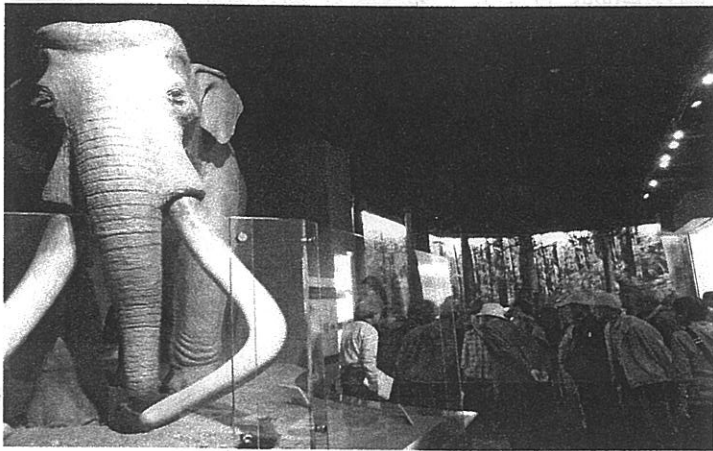
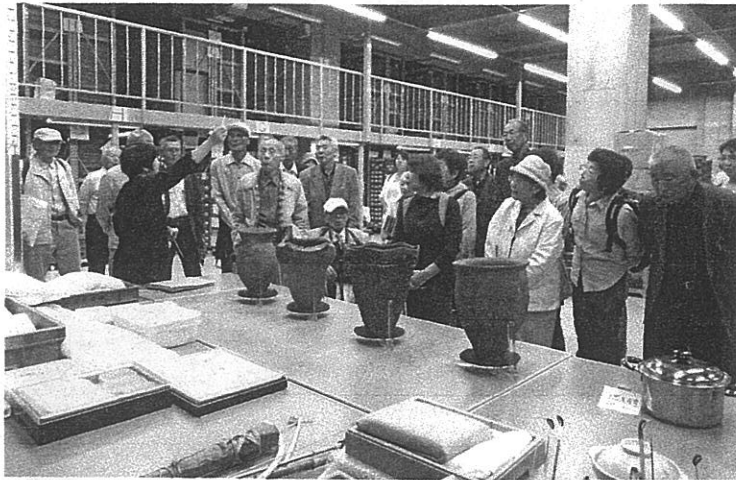
姨捨の田毎に稲架の匂ひして



姨岩に友寄り添いて月の友

愁明菊匂ひて信濃は暮れゆけり

俳句3首は片桐静雄会長です。



史上最大の台風 19 号

飯山市内の内水氾濫の一つとなつた一級河川皿川河口付近で、場所は飯山市内飯笠山神社前で



森の右側で飯山線の線路が洗われ、宙ざり状態となっている。ある団体の中高支部からはボランティアの申し込みもありました。被災されました住民の皆さん、会員の皆さんお見舞い申し上げます。

【編集委員長 飯山支部前澤政宏】